

収支予算書に係る注記

1 令和4年度における短期借入金限度額、10,000千円以内とする。

2 債務負担額

OA機及び車両のリース契約に基づく債務負担額は下記の通り

リース物件	数量	債務額(税込)		契約日	満了日
		月額	年額		
パソコン液晶	4台	25,410	304,920	令和2年6月1日	令和7年6月1日
コピー機	1台	17,050	204,600	令和4年4月1日	令和9年4月1日
保守料	一式	16,390	49,170	令和2年6月1日	令和7年6月1日
システム	一式	98,780	1,185,360	令和2年6月1日	令和7年6月1日
車両「長崎480こ6070」	1台	14,960	179,520	令和3年4月1日	令和6年4月1日
車両「長崎480こ6073」	1台	16,170	194,040	令和3年4月1日	令和6年4月1日
車両「長崎480こ7331」	1台	15,730	188,760	令和3年6月20日	令和6年6月20日
車両「長崎480こ9727」	1台	35,856	430,272	平成30年6月30日	令和6年6月30日

3 事業収入の増加に連動する支出(配分金・材料費支出)に限り、予算額を超えて執行することができる。

4 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資(除去又は売却を含む)の有無は理事会で決定する。
運搬車両の老朽化等に伴う処分・取得が必要な時は、理事会で決定する。